



地域資源活用·地域連携 サポートセンター

千葉県内事業者・生産者対象

商品開発研修。 ニーズマッチングィベント

11.18(火) 13:00 ▶ 17:00

会場:ちばぎん本店ビル 大ホール

参加無料

どんなイベント?

テストマーケティングの専門家や6次産業化・農商工連携した事業者の講演、 名刺交換しながらの交流会や様々な分野の事業者や生産者との商談会を開催!

「千葉県ならでは」の商品開発や販路開拓のヒントにつながるイベント。



Program

商品開発研修

商品企画研修

第一部

「自社の観光土産化を実現する」

講師:黒川健太氏

ちばのキラリ商品支援事業(販売展開支援)受託事業者 株式会社生産者直売のれん会代表取締役社長

事例紹介

第二部

①講師:大塚 裕敬 氏

株式会社トミオホールディングスワイナリー事業部「CHIBA WINERY」責任者

② 講師:坂口 尚司氏 千葉在来普及協議会理事

藤田 友美氏 株式会社千葉穀物 代表

浅野 美希氏 食育ネット代表



事業者交流会

ニーズマッチング商談会



事業者個別ブース&チラシ配布コーナー

自社の取り組みや商品を来場者にアピール!



事業者個別ブース(昨年開催の様子)

事業者個別ブース

- ●限定約20者(抽選制)
- ●一部試食可能(ブース数限定・禁止事項有り) ※出展無料

チラシ配布コーナー

チラシ等配布物を各自お持ち込みください。

※詳細は下記QRコードのリンクにてご確認ください

イベントに関するお問い合わせ

- ■ちばのキラリ商品支援事業(ニーズマッチング支援)受託事業者
- 株式会社オニオン新聞社/TEL043-201-8811
- ■地域資源活用・地域連携サポートセンター
- (6次産業化サポートセンター)受託事業者
- 公益社団法人千葉県園芸協会/TEL043-223-3008

主催:千葉県

会場案内

ちばぎん本店ビル大ホール(千葉県千葉市中央区千葉港1-2) アクセス:JR京葉線「千葉みなと」駅下車徒歩5分

JR総武線「千葉」駅下車徒歩15分

※お車でお越しの方は千葉銀行の駐車場または近隣の有料駐車場をご利用ください。



受付締切 11.10(月)



講師紹介

登壇(予定)の
 講師をご紹介します

第一部•商品企画研修講師

黒川 健太氏

株式会社 生産者直売のれん会



2007年、ベンチャーリンクの子会社として発 足した生産者直売のれん会の社長に就任。 2010年にMBOにより独立。

東日本大震災後の東北復興支援事業をきっ かけに、「食を通じた地域興し」を全国の自治 体や地域金融機関様と連携し推進。

また、オリジナルブランド商品企画事業、食を 通じた地域活性化事業のコンサルティング、 全国の生産者と連携し、12ブランド30店舗以 上の直営店を展開している。

企業概要

住所:東京都台東区雷門1-2-5

事業:直営店舗事業、商品企画開発、コン サルティング、海外事業

HP:https://www.noren-kai.com/

第二部•事例紹介 講師

大塚 裕敬 氏

株式会社トミオホールディングス ワイナリー事業部「CHIBA WINERY」責任者



1999年ワインショップCote d'Orお台場ヴィー ナスフォート店の立ち上げ。ソムリエ協会名誉 理事を努めた高橋時丸氏や永橋真知氏に指 導を受ける。2006年以降、日本ワインの新店 舗やイベントを立ち上げ、運営に携わり飲食 店の現場から千葉の食材やワインの文化発 信に尽力。2024年株式会社トミオで事業責任 者としてこれまでの経験や知識を活かしワイ ナリーの立ち上げ。2025年秋醸造開始。

企業概要

住所:千葉市若葉区高品町250-1

事業:多様な事業を通じて社会に貢献し、「地 域になくてはならない企業」を目指している。 千葉市から世界へ誇れるワインを作り、100 年先に残るワイン産地を目指す。

第二部•事例紹介 講師

坂口尚司氏

千葉在来普及協議会 理事

藤田 友美氏

株式会社千葉穀物 代表

浅野 美希氏

食育ネット 代表



若葉区野呂町で発見された、千葉県の在 来品種そば「千葉在来」の普及に取り組む 3者が登壇。本品種は、千葉の土地で脈々 と受け継がれてきた県内唯一の在来品種 であり、牛産者が少ないことから「幻のそ ば」とも称される。本講演では、地域住民が 中心となり種の保存を続けてきた道のり、 そして千葉市千ブランド認定に至るまでの プロセスと、今後の展望について解説。

事業紹介



県では、「ちばのキラリと光る優れも の」である地域の特性や資源(以下「地 域特性等」という)を活用した商品の PRに役立ててもらうよう、チーバくんを 活用したロゴマークを作成しました。

使用できる者

県内に事業所がある中小企業等

対象商品

県内に事業所がある中小企業等が 製造又は販売する商品であって地域特性等を活用するもの

商品の包装、販促品、ホームページ等への使用

当口ゴマークの使用に当たっては取扱要領に基づき申請が必要となります。 手続き等の詳細については下記にお問い合わせください。 https://www.pref.chiba.lg.jp/sanshin/renkei/chiikishigen/logo.html



「ちばのキラリ」 ロゴマークについて カレーミートボール (ジャンル:商品開発)

■商品名

■マッチング事業者 「宍倉株式会社」

「石井食品株式会社」

マッチング実績の一部をご紹介



抹茶アイス最中

■商品名

(ジャンル:商品開発)

■マッチング事業者

「佐倉社中 合同会社」 「株式会社 小川園」 「株式会社 須藤牧場」 「アルカリーナ」

ちばのキラリ商品支援事業

[商工労働部が実施:主に事業者支援]

地域連携コーディネーターによる支援 やテストマーケティングの実施により、県 産品(農林水産物・鉱工業品)を活用し た商品開発や販売展開を支援します。

農山漁村発イノベーション支援事業

[農林水産部が実施:主に生産者支援]

地域資源活用・地域連携サポートセン ターを設置し、専門家派遣や加工販売 施設整備の支援等により、6次産業化を 支援します。

事業者・生産者のみなさまの間に新た な出会いが生まれることを目指し、ち ばのキラリ商品支援事業と農山漁村発 イノベーション支援事業のコラボレー ションによりイベントを開催します。

